

南海高野線連続立体交差事業 配慮計画書 概要版

■事業概要

- 【事業名】南海高野線連続立体交差事業
- 【区 間】浅香山駅～堺東駅付近 約3.0km
- 【駅 施設】浅香山駅、堺東駅
- 【除却踏切数】10箇所
- 【事業主体】堺市
- 【事業費】約565億円

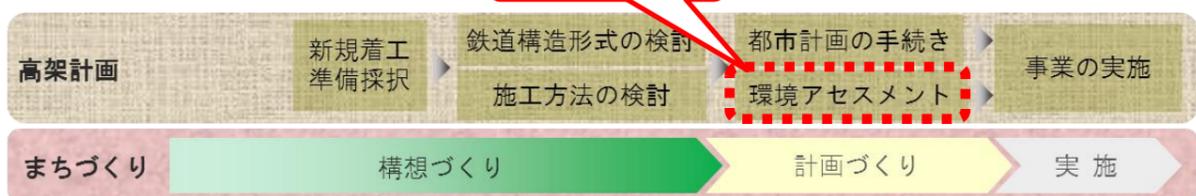
■事業経過

- 2009年度 : 新規着工準備採択
- 2011年度 ~2017年度 : 断層を考慮した構造形式の検討
- (予定) 2020年度 : 都市計画決定
- (予定) 2021年度 : 事業認可取得
- (予定) 2040年度頃 : 高架工事完了

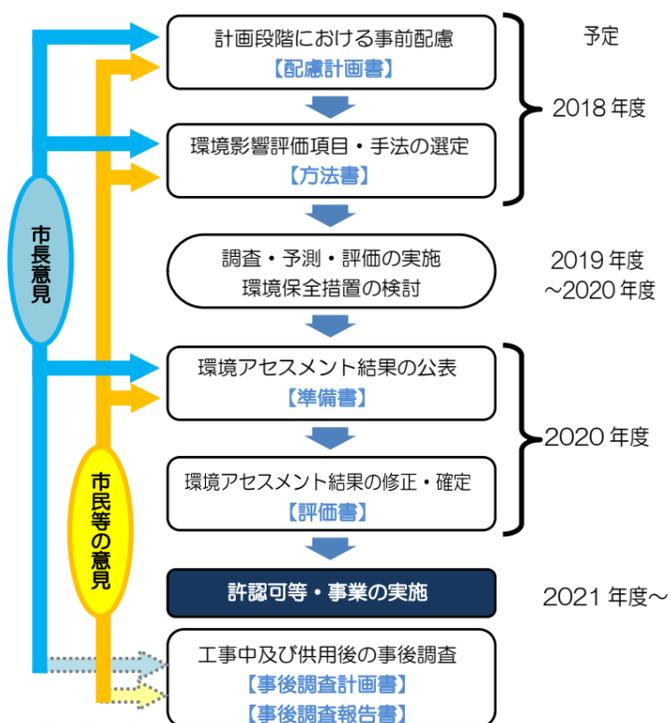


■事業の流れ

手続き開始



■環境アセスメントの手続き



※市長が必要と認めるとき

■配慮計画書

事業者は、事業の計画を立案するにあたり、事前配慮指針に従い、環境の保全のために配慮すべき事項（計画段階配慮事項）についての検討を行い、その結果を記載した配慮計画書を作成し、市長に提出します。また、事業者の事務所で縦覧するとともに、自らのウェブページなどを通じてインターネットによる公表を行います。

■配慮計画書の縦覧

縦覧期間：平成30年10月19日（金）～平成30年12月3日（月）
 縦覧時間：午前9時～午後5時30分
 縦覧場所：環境共生課（高層館4階）
 連続立体推進課（高層館17階）

■複数案の概要

別紙のとおり

■評価結果の概要

主な配慮事項		A案	B案	C案	D案	
大気質	工事の実施	◎	△	△	◎	
騒音	工事の実施	◎	△	△	◎	
	施設等の供用	○	○	◎	○	
振動	工事の実施	◎	△	△	◎	
	施設等の供用	○	○	◎	○	
低周波音	工事の実施	○	○	△	○	
地盤沈下	工事の実施	◎	△	△	◎	
日照阻害	施設等の存在	○	○	◎	○	
光害	工事等の実施	○	○	◎	○	
コミュニティの分断	施設等の存在	◎	◎	△	◎	
地下水	工事等の実施	◎	△	△	◎	
人と自然との触れ合い活動の場	工事等の実施	○	△	○	○	
景観	施設等の存在	○	○	◎	○	
地球温暖化	工事の実施	◎	○	△	◎	
廃棄物	工事の実施	◎	○	△	◎	
安全（交通）	工事の実施	◎	△	△	◎	
	施設等の存在	◎	◎	△	◎	
集計		◎	10	2	5	10
		○	7	8	1	7
		△	0	7	11	0

(凡例)

- ◎：他案と比較して、環境影響は最も軽微である。
：対策を実施すれば、環境影響を大幅に軽減できる。
- ：他案と比較して、環境影響は軽微である。
：対策を実施すれば、環境影響を軽減できる。
- △：他案と比較して、環境影響は劣っている。
：対策を実施しても、環境影響の低減は困難である。

別紙

	A案	B案	C案	D案
概要	堺東駅付近：直上2層高架 浅香山駅付近：西側仮線	堺東駅付近：直上1層高架 浅香山駅付近：西側仮線	堺東駅付近：地下 浅香山駅付近：西側仮線	堺東駅付近：直上2層高架 浅香山駅付近：東側別線
要	着工準備採択時の案 (鉄道高架が堺大和高田線を上越する)	鉄道高架を低くするため、大阪和泉南線を地下化し、堺大和高田線を平面化する案	線路を一部地下化する案 (地下と高架の切替部で東西横断不可)	鉄道線形を変更して別線を設置する案
平面図				
断面図				
縦断面図				